



感染症週報



小笠原での流行状況

第40週（9月28日 から 10月4日まで）

父島 感染性胃腸炎、手足口病、不明発しん症の報告がありました。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

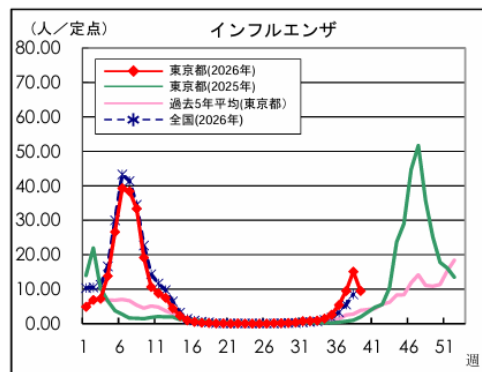
※ 5例以上発生時に実数報告としています

東京都全体での流行状況

第39週（9月21日～9月27日）

**【今週の注目される
定点把握対象疾患】**

- インフルエンザの定点当たり報告数は9.51です。31保健所中1保健所が警報レベル、9保健所が注意報レベルであり、保健所管内人口の合計が東京都全体の31.28%に達しているため、注意報レベルが続いています。
- 全体的に定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。



インフルエンザワクチンの接種 をご検討ください。



2026/27シーズンの季節性インフルエンザワクチンは、A型(H1N1)、A型(H3N2)、B型(ビクトリア系統)の3価ワクチンです。今年度は流行予測に合わせてすべての株が更新されました。

ワクチンは感染を完全に防ぐものではありませんが、発症や重症化の予防に効果が期待できます。

流行が本格化する前に接種をご検討ください。

手洗い・十分な休養・咳エチケットなど基本的な感染対策も継続しましょう。

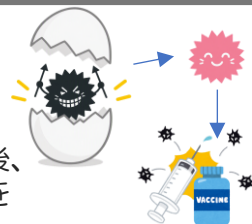


感染症メモ

インフルエンザワクチンの作り方？！

インフルエンザワクチンは主にニワトリの卵を使って作られています。まず、これから流行しそうなインフルエンザウイルスを卵の中で増やした後、そのウイルスから感染する力をなくし、免疫をつくるのに必要な成分だけを取り出して製造されます。

厳しい品質検査を経て、安全性が確認され合格したものが私たちのもとに届けられています。



習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い



東京都島しょ保健所小笠原出張所